

= 地域おこし協力隊の今 =

問 経済課 地域振興係 ☎ 52-5805

田布施町には地域おこし協力隊が2人着任しており、柴田功さんは農業、田村陽平さんは地域振興の分野で町民の皆さんとともに活動しています。

今回は、2月に着任した田村さんに、これまでのご自身の活動を振り返っていただきました。

地域おこし協力隊の田村陽平です。私が田布施町にきて5か月が経ち、地域おこし協力隊としての活動や町の雰囲気にも少しずつ慣れてきました。

これまでに、生改連(田布施町生活改善実行グループ連絡協議会)の活動に参加したり、農事組合法人小行司でイチゴの摘み取り作業や田布施町地域交流館(以下、地域交流館)への花の出荷などを行いました。また、地域おこし協力隊の柴田功さんと、試験的に大根や人参、茄子、トウモロコシなどを植える作業も経験しました。さらに馬島に足を運び、地域おこし協力隊OBの藤田敬太郎さん、枝里香さんに過去の活動の話を伺うなど、多くの町民の皆さんと接することができました。

6月からは、地域交流館にて、『菓子工房たぶせ』やイトインスペースでの業務に携わっています。『菓子工房たぶせ』では、お菓子作りの基礎を教わったり、実際に地域交流館に陳列するお菓子を作りながら調理の注意点などを学んでいます。イトインスペースでは、ソフトクリームやかき氷の販売で着任前に培った接客のスキルを生かしたいと思っています。ぜひ足を運んでお声がけください。

(写真上) 焼きたてのお菓子の袋詰め作業

(写真中) イトインスペースの窓口

(写真下) いちごの収穫作業



新しい仲間が
増えました！

地域おこし協力隊の柴田功です。新たに地域おこし協力隊の後輩として、田村くんが着任しました。着任直後は、町の紹介を兼ね、私がお世話になっている農業集落を中心に、一緒に農作業のお手伝いをしました。作業に慣れない様子もありましたが、何事にも全力でチャレンジする姿勢と、誰に対しても丁寧に接する人柄は、皆さんにとっても親しまれています。

また、田村くんは将来を見据えてお菓子の研究をしており、一生懸命な彼の姿に、私自身も刺激を受けました。現在、私は地域交流館近くのほ場でイチジク栽培に取り組んでいます。これからは、田村くんのお菓子の採用されるような高品質なイチジクを生産したいです。

今後、将来の目標に向けて隊員同士切磋琢磨していきまので、私たちを見かけた際は、ぜひ声をかけてください。

